

事業所名	ベル・クルール（放課後等デイサービス）		支援プログラム	作成日	令和8年	2月	27日		
法人（事業所）理念	合同会社しゃむろっく：愛・希望・信頼を持って子ども達との未来をつくる。 「愛」＝承認：ありのままの君でいい、という安心感（一軒家の温もり）。 「希望」＝自立：できることを増やし、未来を楽しみにする力（個別支援）。 「信頼」＝連携：保護者・地域・職員がワンチームで支える絆（地域交流）。 ベル・クルール：愛・希望・信頼。ここが、未来への「はじまりの家」。								
支援方針	専門性の追求	1. 常に子どもの**「強み」**から支援計画を立てることを徹底し、その瞬間を記録・共有する。							
	家庭との伴走	2. 保護者面談では、子どもの**発達状態を必ず可視化**して共有し、不安を解消する。							
	主体性・達成感	3. 子どもに課題を提示する際は、自己決定の機会（例：課題の順番を選ぶ）を設ける。							
	地域連携	4. 地域の大人や施設との合同活動を企画し、支援なしで参加できる成功体験を積み重ねる。							
営業時間	9時	0分	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	※場合によっては保護者への送迎も依頼している
支援内容									
本人支援	健康・生活	1 健康状態の維持・改善：①健康状態の把握と対応②リハビリテーションの実施 支援内容：送迎・受け入れ時の視診、検温、発達の過程・特性等に配慮し小さなサインでも心身の異変に気付けるよう、きめ細かな観察を行う。 2 生活習慣や生活リズムの形成 支援内容：家庭内訪問、保護者面談、関係機関との連携、利用児童との話し合い等、衣類の調節、室温の調整や換気、病気の予防安全への配慮 3 基本的な生活スキルの獲得：①生活に必要な基本的技能の獲得②構造化などによる生活環境の調整 支援内容：排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にする等、手洗い消毒、ハンカチ所持、マスク着用、身だしなみチェック表の取り組み、運動療育・巧緻遊び（微細活動）生活の中で様々な遊びを通した学びが促進できるように環境を整える。時間や空間を本人に分かりやすく構造化する（一日の流れの記入、絵カード作成、時計等）							
	運動・感覚	1 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 支援内容：机、椅子の座り方姿勢保持の指導、筋力の維持強化（戸外遊び、体育館等、運動療法、余暇活動）バランスクッションやボール等の補助具の使用等 筆記用具の補助具の使用 2 身体の移動能力の向上：見学、余暇活動での徒歩移動や運動療育でのマラソン、5分間競争、月に1度のスポーツテストや遊び・ゲーム活動、リズムダンス、シナプソロジー 3 保有する感覚の活用 感覚統合遊び等、フラッシュメモリー、模倣遊び等 4 感覚の補助及び代行手段の活用 遊具、筆記用具・計算補助具、微細道具、絵カード、日常生活用品等（ゲーム形式にする） 5 感覚の特性への対応：感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。							
	認知・行動	1 認知の特性についての理解と対応 支援内容：個別・集団活動や学習での困り感や拘りの軽減するための療育支援 食育 おやつ提供等 2 対象や外部環境の適切な認知と行動の習得 支援内容：事業所での流れを習慣化させ、家庭や学校で取り組めるように療育支援する。外出支援、個別・集団活動で経験を重ねる。 ①感覚の活用や認知機能の発達 支援内容：感覚統合遊び、余暇活動等 ②知覚から行動へ認知過程の発達 支援内容：1日の流れの習慣化と機能訓練等 ③認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 支援内容：個別活動（個別支援）・集団活動（遊び、余暇活動、学習・宿題等、機能訓練等）で関りながらでの支援 3 行動障害への予防及び対応：感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適応障害への対応の支援を行う。							
	言語コミュニケーション	1 コミュニケーションの基礎的能力の向上 支援内容：挨拶の習慣化、身支度の準備等の1日の流れの指導・支援、生活習慣指導等 2 言語の受容や表出 支援内容：発声練習や大きい声を出せる環境作り、個別、集団活動での模倣遊び・平行遊び、絵カード、タブレット学習（アプリ音声機能付き等）ハンドサイン・ジェスチャーなど 3 言語の形成と活用 支援内容：日常的な挨拶の習慣化、絵カードと声に出す模倣・並行遊び、3D・2Dマッチング、リズムダンス、SST（ソーシャルスキルトレーニング）伝承遊び等 4 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 支援内容：宝探しゲーム、早口言葉遊び、新聞合戦、ビジョントレーニング、身体じゃんけん、ツイスターゲーム 5 コミュニケーション手段の選択と活用 活動内容：お当番表、利用者カード（名前と顔）、チェックカード、（PC・タブレット（アプリ）等のICT機器を含む）使用 6 状況に応じたコミュニケーション 指導方法：指導者は子どもの聞き取り際に「どうしたの」と決めつけずに聞くことを意識する。また、観察を怠らない。状況を把握することが必要。 支援内容：買い物学習、社会科見学、公共交通機関の体験学習、外部講師による歯科講習や救命救急参加、防犯講話等 7 読み書き能力の向上：発達障害のある子どもなど、障がいの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う							
	人間関係社会性	1 アタッチメント（愛着）の形成と安定 支援内容：安心して利用してもらえるように環境作りを行い職員一人一人が利用児童に対して信頼関係を築けるように療育に取り組む 2 遊びを通じた社会性の促進：①模倣行動の支援 支援内容：模倣遊び、2D・3Dマッチング等の巧緻遊び（微細活動）戸外遊び、散策等 ②感覚・運動遊びから象徴遊びへの支援 支援内容：感覚統合、感覚・運動遊び、人間関係探検ゲーム、リズムダンス、ごっこ遊び（お店屋さん・ものまね：動物、人まね等） ③一人遊びから共同遊びへの支援 支援内容：旗上げゲーム、神経衰弱、ネイチャーゲーム、伝承遊び等 3 自己の理解と行動の調整 支援内容：活動の全てにおいて取り組んでもらっている。気持ちの折り合いがつかない時には自らクールダウンできるように家庭や学校と協力し情報を共有しながらの支援を行っている 4 仲間づくりと集団への参加：集団に参加するための手順やルールを理解し、こどもの希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、共に活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援する							
家族支援	保護者様宅訪問、面談を随時行っています。ペアトレーニング・担当者会議、関係機関との連携等 保護者様と一緒に映像を確認しながら利用児童のモニタリング診断			移行支援	児童相談所・医療・教育機関・行政・他事業所への情報共有 担当者会議、				
地域支援・地域連携	結城市社会福祉協議会 結城市生活支援体制整備事業 第2層協議体 城南元気会に参加し交流を重ねる。城南地区コミュニティスクール参加 他事業所との交流参加（あすなろ園主催：希望祭に参加） 公共施設・公共交通機関の利用なども含む			職員の質の向上	内部研修：ジョブメドレーアカデミーにて毎月、研修を実施。 外部研修：茨城県社会福祉協議会・茨城県庁への依頼、結城市役所：事業所連絡会主催研修や委託研修依頼を行う。結城消防署：救命救急講習会開催				

主な行事等	外出支援：買い物学習、社会科見学（切符購入・乗車体験、工場見学、博物館見学等）余暇活動（公園、自然体験、遊園地等） 地域社会への参加・包摂（インクルージョン） 制作活動：季節や行事に因んだ制作、模型製作 避難訓練（地震・火災・不審者対応）月に1回実施 イベント行事（初詣、夏祭り、ハロウィン、クリスマス） 保護者会、親子参加型行事 誕生日会 家庭科体験 歯科講習会、救命救急入門コース（胸部圧迫・AED使用方法等）
-------	--